

浅海定線調査結果（令和2年2月6日）

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

1. 観測結果

	令和2年2月	平年値との差 (平年値)	昨年2月との差 (昨年2月観測値)	
水温 (°C)	表層	10.6	+ 2.6 (8.0)	+ 0.4 (10.2)
	底層	10.6	+ 2.6 (8.0)	+ 0.3 (10.3)
塩分 (PSU)	表層	32.65	- 0.46 (33.11)	- 0.70 (33.35)
	底層	32.70	- 0.47 (33.17)	- 0.76 (33.46)
透明度 (m)	5.2	+ 0.5 (4.7)	+ 0.8 (4.4)	

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。
※ 平年値 : 過去30年分の同月平均値を表しています。

2. 概況

(1) 水温

・表層、底層とも、甚だ高めでした。

(2) 塩分

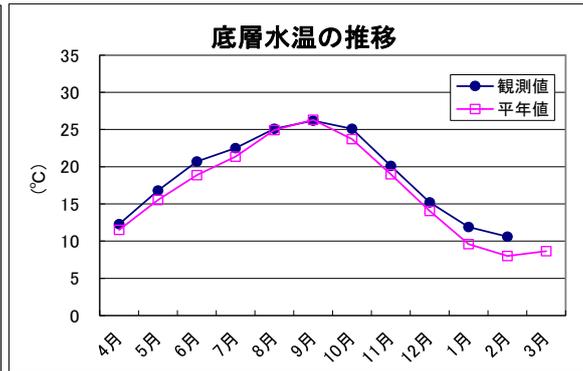
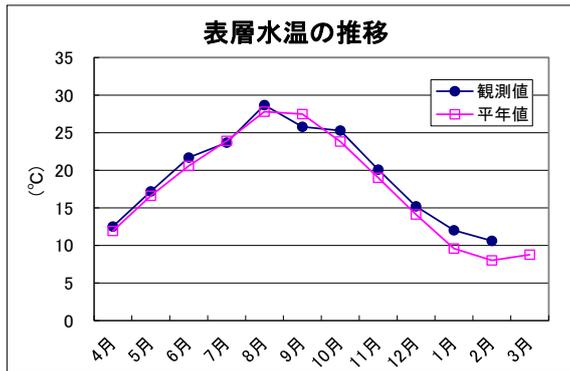
・表層、底層とも、やや低めでした。

(3) 透明度

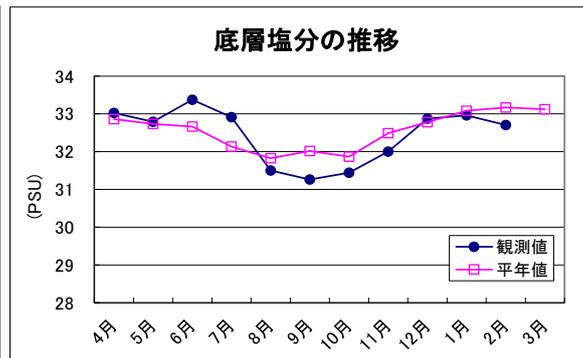
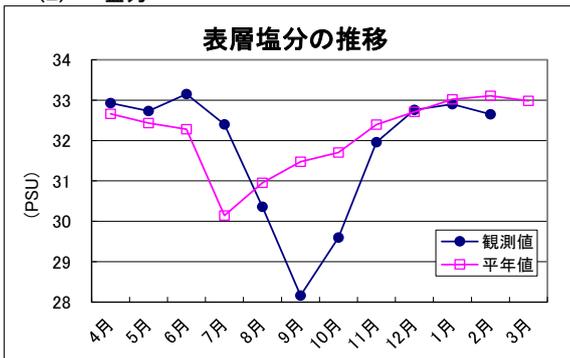
・透明度は平年並みでした。

調査結果(グラフ)

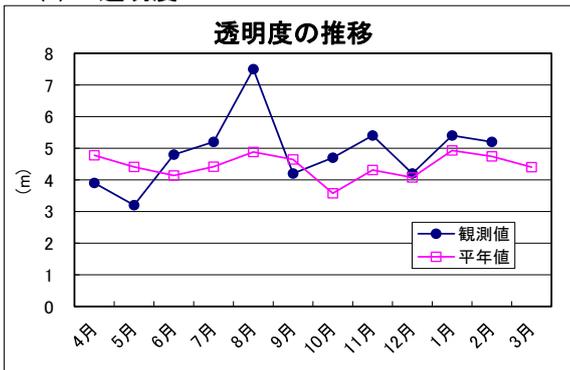
(1) 水温



(2) 塩分



(3) 透明度



3. その他

- ・ 北部と南部の沿岸域調査点の表層と5m層の海水中に麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。
- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色は見られませんでした。